

2 選択研修 (3) 対人能力開発コース

～ 自分も相手も尊重して信頼関係を築く対話技法 ～

アサーティブ・コミュニケーション講座

「伝える」はトレーニングできます。職場でも、率直に話し合える関係を築きましょう。

到達目標	職場において活用できるコミュニケーションの手法を学び、ストレスをためず、相手を責めず、適切な主張ができるようになる。
講座のポイント	<p>アサーティブ・コミュニケーションとは、お互いを尊重しながら意見を交わす対話技法のことです。</p> <p>価値観の多様化、デジタルコミュニケーションの進展、対人関係のストレス増加など、職場のコミュニケーションが大きく変化している現代において、「良好な人間関係の構築に貢献する」として注目されています。</p> <p>この講座では、「アサーティブ」の基本と伝え方のスキルを学ぶとともに、参加者自身の課題や事例を用い、伝え方、伝える内容の整理の仕方についてロールプレイ演習を行い、職場での実践に繋がります。</p>

日時 【東部】 11月17日(火) 8:45～16:10
【西部】 11月19日(木) 8:45～16:10

会場 【東部】 自治研修所(松江市) [定員:30名]
【西部】 浜田教育センター(浜田市) [定員:30名]

対象 一般申込枠・・・全職員(会計年度任用職員含む。)
必修選択枠・・・〈県〉一般職員／主任前期
〈市町村〉中堅職員／管理監督第 I

講師

うしじま
牛島のり子

NPO 法人アサーティブジャパン
事務局長



午前		午後	
8:45	(開講オリエンテーション)		
8:50	○アサーティブ・コミュニケーションとは ・コミュニケーションの自己点検 ○事例を使った伝え方【演習】 ・率直に頼む ・相手を尊重した NO の伝え方	13:00	○事例を使った伝え方【演習】 ・建設的な注意・提案を伝える ○自分の事例に取り組む【演習】 ・伝える内容の整理 ・ロールプレイ演習 ○まとめ ・今後のアクションプラン/質疑応答
12:00	休憩	16:00	
		16:10	(閉講)

受講者の声	備考
<ul style="list-style-type: none">● 具体的に伝えることで、相手に対する理解を深め、より良い関係を構築することができると感じた。● 肯定的に始めて、肯定的に終わるところを習得できた。● 意識するかしないかで、伝え方は大きく変わり、伝わり方も変えることができることに気付いた。	

日常のコミュニケーションを円滑にするためのスキルを学びましょう。